

野菜と果物ガイド



2018/7



札幌みらい中央青果株式会社

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
ながねぎ	上	151,361	419	北海道	73%	B	強保	道内産は渡島、十勝産の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は1週間ほど遅れている状況。
	中	152,903	384	茨城	21%			
	下	169,359	363					
	月計	473,623	388					
				その他	6%			
ほうれんそう	上	81,280	481	北海道	100%	B	保合	道内産は渡島、檜山、胆振、石狩産中心の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は生育、播種ともに順調。 入荷量は平年並みの見込み。
	中	57,386	533					
	下	62,821	630					
	月計	201,487	542					
にら	上	29,185	581	北海道	99%	B	保合	道内産は渡島、空知、上川産中心の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は1週間ほど端境期がずれている状況。 入荷量は平年並みの見込み。
	中	29,243	584					
	下	27,432	613					
	月計	85,860	592					
				その他	1%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き							7月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
こまつな	上	40,413	268	北海道	100%	B	保合	道内産は石狩産の入荷。 作付面積は昨年よりやや減少。
	中	44,175	257					作況は低温のため生育に遅れがみられ、虫害も発生している。
	下	40,491	264					入荷量は昨年よりやや減少の見込み。
	月計	125,079	263					
セルリー	上	21,282	280	北海道	89%	B	保合	道内産は胆振、網走産の入荷。 胆振産は7月1週目から、洞爺産、伊達産が出荷ピークを迎える見込み。
	中	13,652	308					7月中旬以降、洞爺産、伊達産の入荷量は減少し、昨年並みの入荷量となる予想。
	下	16,165	307					7月としては、天候次第ではあるものの、昨年と比べて入荷量は微増の見通し。
	月計	51,099	296					網走産は7月下旬の入荷予定。 生育は6月の低温で遅れ気味だが、天候次第で回復する程度。
				その他	11%			入荷量は昨年並みの予想。
ブロッコリー	上	332,228	330	北海道	100%	B	保合	道内産は石狩、胆振、十勝、網走産の入荷。 石狩、胆振産の作付面積は微増。
	中	522,520	259					作況は6月の低温で遅れるものの回復傾向。入荷は昨年並みの予想。
	下	533,188	262					十勝、網走産の作付面積は昨年並み。
	月計	1,387,935	277					7月上旬ころまで低温の影響による入荷遅れがみられるが、天候の回復とともに入荷が安定する見込み。
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
レタス	上	234,939	115	北海道	100%	B	保合	道内産は石狩、十勝、上川産の入荷。 石狩、十勝産の作付面積は昨年並み。
	中	258,823	127					作況は定植に切れ間なく、入荷量は昨年並みになる予想。 上川産の作付面積は昨年より微減。
	下	291,744	122					作況は6月の低温により5日程度の遅れがみられるが、天候次第で回復する見込み。 7月中旬よりの入荷予定。
	月計	785,504	122					
だいこん	上	771,965	67	北海道	99%	B	保合	道内産は石狩、十勝、渡島産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	中	657,361	60					順調な作況で、入荷量は昨年並みを予想。
	下	826,000	57					
	月計	2,255,327	61					
				その他	1%			
かぶ	上	48,368	112	北海道	99%	B	保合	道内産は胆振、十勝産の入荷。 作付面積は昨年より減少。
	中	32,767	141					順調な作況で、入荷量は昨年より減少する見込み。
	下	35,280	153					
	月計	116,415	133					
				その他	1%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き								7月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
は く さ い	上	237,809	49		北海道	100%	B	保合	道内産は胆振、網走、十勝産の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は、低温のため玉伸び不良。害虫による被害も多数あり。 入荷量昨年並みの見込み。
	中	214,308	47						
	下	214,009	69						
	月計	666,126	54						
キ ャ ベ ツ	上	581,820	70		北海道	93%	B	保合	道内産は胆振、空知、石狩産の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は上旬出荷分は地区によって霜の被害があるものの、中旬以降は順調な出荷となる見込み。 入荷量は平年並みの見込み。
	中	502,231	58						
	下	567,109	63						
	月計	1,651,160	63						
					その他	7%			
う め	上	5,050	439		青森	96%	B	保合	府県産は青森産の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は概ね順調で大玉比率が高い。 入荷量は昨年並みの見込み。
	中	30,629	474						
	下	37,062	470						
	月計	72,741	470						
					その他	4%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ばれいしょ	上	273,636	145	北海道	83%	A	弱	道内産は胆振、渡島、檜山産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	中	348,209	125	茨城	11%	B	弱	作況は、生育期の低温、干ばつの影響で若干の遅れがみられるものの、概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
	下	717,212	108					府県産は茨城産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	月計	1,339,057	120					作況は若干遅れ気味だが、概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
				その他	6%			
たまねぎ	上	681,247	87	北海道	54%	A	弱保	道内産は石狩、網走産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	中	829,679	93	佐賀	30%	B	弱保	作況は順調で、例年通り7月下旬からの販売予定。 入荷量は昨年並みの見込み。
	下	991,195	79					府県産は佐賀産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	月計	2,502,120	86					作況は概ね順調。中晩生になり品質的に安定、病気の発生も少ない。 入荷量は昨年並みかやや増加の見込み。
				その他	16%			
にんじん	上	426,667	90	北海道	97%	A	弱保	道内産は渡島産中心の入荷。 作付面積は昨年より減少。
	中	331,510	74					作況は天候に恵まれて順調で、順調な入荷の見込み。 月末には各産地出揃う予定。
	下	389,897	71					
	月計	1,148,075	79					
				その他	3%			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き							7月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ながいも	上	43,600	450	北海道	100%	B	保合	道内産は十勝、後志産中心の入荷。 作況は生育期の天候に恵まれ順調。 入荷量は昨年比増加の見込み。 玉サイズは3L中心の予想。
	中	49,810	433					
	下	58,910	423					
	月計	152,320	434					
ごぼう	上	21,007	214	群馬	66%	A	保合	府県産は群馬産の入荷。 作況は生育期の天候に恵まれ順調。 入荷量は昨年並みの見込み。 玉サイズはL～M中心の予想。
	中	16,325	198	北海道	34%	-	-	
	下	21,721	151					
	月計	59,053	186					
かぼちや	上	99,185	230	茨城	44%	B	保合	府県産は茨城産の入荷。 作付面積は昨年よりやや減少。 作況は天候不順によりやや遅れ気味。 入荷量は昨年比やや減少の見込み。 道内産は石狩、空知産中心の入荷。 作付面積は昨年よりやや減少。 作況は低温によりやや遅れ気味。 入荷量は昨年並みの見込み。 メキシコ産の入荷予定はなし。
	中	113,513	234	北海道	25%	A	保合	
	下	124,663	233	メキシコ	14%	C	弱	
	月計	337,361	232					
				その他	17%			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き							7月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
か ん し よ	上	75,621	155	茨城	90%	C	保合	府県産は茨城産の入荷。 作況は生育期の天候に恵まれ順調。 入荷量は昨年並みの見込み。 玉サイズはL中心の予想。
	中	66,305	142					
	下	57,168	148					
	月計	199,094	149					
				その他	10%			
き ゆ う り	上	589,128	216	北海道	100%	B	弱保	道内産は上川、空知産の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は6月上旬の天候は不順だったが、その後天候に恵まれ生育順調。 入荷量は昨年並み。
	中	612,641	210					
	下	506,592	210					
	月計	1,708,360	212					
な す	上	122,056	305	茨城	78%	B	保合	府県産は茨城、群馬産の入荷。 茨城産の作付は昨年並み。 作況は天候不良により、出荷量の増加に鈍りが生じている状況。 入荷量は平年並みかやや少ない見通し。天候により集中出荷の可能性あり。 群馬産の作付面積は昨年よりやや減少。 作況はハウスから露地ものに移行、天候不良のため肥大化が鈍い。 入荷量は平年並みかやや少ない見通し。天候により集中出荷の可能性あり。
	中	156,236	274	群馬	16%	B	保合	
	下	164,025	259					
	月計	442,316	277					
				その他	6%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き								7月の産地状況と概況見通し
	旬別	入荷量	単価		産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ピーマン	上	89,441	393		北海道	98%	B	保合	道内産は日高、上川産中心の入荷。 作付面積は昨年よりやや減少(雪害の影響あり)。 作況は平年並みだが、低温の影響で若干の遅れがある。 入荷量は平年並みの見込み。入荷のピークは7月下旬の予想。
	中	99,519	342						
	下	115,403	322						
	月計	304,362	350						
					その他	2%			
トマト	上	398,088	324		北海道	99%	B	保合	道内産は日高、渡島産中心の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は平年並みだが、低温の影響で若干の遅れがある。 入荷量は平年並みの見込み。天候が回復すれば7月上旬が出荷ピークになる予想。
	中	498,408	243						
	下	374,274	254						
	月計	1,270,772	272						
					その他	1%			
アスパラ	上	18,513	1,276		北海道	96%	C	保合	道内産は渡島、日高、上川産の入荷。 作付面積は昨年並み。 作況は概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
	中	19,807	1,194						
	下	22,819	1,079						
	月計	61,139	1,176						
					その他	4%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
とうもろこし	上	163,288	216	北海道	65%	A	保合	道内産は上川、後志産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	中	148,034	251	茨城	34%	C	保合	作況は3、4日遅れがみられる状況。 入荷量は昨年並みの見込み。
	下	324,287	259					府県産は茨城産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	月計	635,610	246					作況は概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
				その他	1%			
えだまめ	上	2,738	866	北海道	66%	A	保合	道内産は渡島産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	中	3,282	801	群馬	19%	B	保合	作況は概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
	下	15,947	712	埼玉	12%	B	保合	府県産は群馬、埼玉産の入荷。 両産地ともに作付面積は昨年並み。
	月計	21,966	744					作況は概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
				その他	4%			
生しいたけ	上	17,380	592	北海道	100%		保合	道内産は胆振、根室中心の入荷。 作付面積は昨年並み。
	中	15,730	596					作況は概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
	下	17,335	688					
	月計	50,445	626					
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し				
	旬別	入荷量	単価		構成比	出荷現況	価格見通		
な め こ	上	5,689	402		北海道	99%		保合	道内産は上川、石狩、渡島産の入荷。 作付面積は昨年よりやや減少。
	中	6,918	361						作況は概ね順調。 入荷量は昨年よりやや増加の見込み。
	下	6,936	369						
	月計	19,543	376						
					その他	1%			
え の き	上	10,995	281		北海道	88%		保合	道内産は上川産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	中	7,790	276						作況は概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
	下	6,819	297						
	月計	25,604	284						
					その他	12%			
し め じ	上	8,318	383		北海道	73%		保合	道内産は胆振産の入荷。 作付面積は昨年並み。
	中	2,995	382		長野	16%			作況は概ね順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
	下	13,561	323		新潟	11%			府県産は新潟、長野産の入荷。 新潟産の作付面積は昨年並み。
	月計	24,876	350						作況は順調。 入荷量は昨年並みの見込み。
									長野産は状況に応じての入荷になる予定。
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)					
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)					

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
もも	上	56,905	587	福島	41%	-	保合	府県産は福島、山梨産の入荷。 福島産の作付面積は昨年並み。
	中	118,821	541	山梨	58%	-	保合	作況は、開花が早かったため、昨年より1週間程度前進しての生育となっている。 あかつきは7月20日頃から入荷し、25日頃にピークがくる見込み。
	下	149,648	585					玉流れは18玉>20玉>15・16玉の予想。 山梨産の作付面積は昨年並み。
	月計	325,373	569					作況は、昨年より1週間程度前進しての生育となっている。 白鳳のピークは海の日前後、出荷は7月中にはほぼ終了する見込み。
				その他	1%			
メロン	上	744,668	611	北海道	99%	B		道内産は空知、後志、胆振、上川産中心の入荷。 作付面積は道内全体としては昨年より減少。
	中	980,247	543					6月8日以降の低温続きが、7月後半の出荷量に影響する地区がある。 小玉の発生割合が高くなる見込み。
	下	941,733	507					
	月計	2,666,649	549					
				その他	1%			
すいか	上	499,301	239	北海道	96%	B	保合	道内産は後志、上川産の入荷 後志産(共和)の作付面積は昨年より10町減少。
	中	784,871	241					作況は6月上旬の低温の影響が若干みられるものの、概ね順調。 入荷量ピークは7月5日ごろの見込み。
	下	572,763	252					上川産(富良野)の作付面積は微減。 作況は6月上旬の低温の影響により、7月中下旬入荷予定のトンネルものが5日程度遅れている。
	月計	1,856,934	244					入荷量初回のピークは7月初頭から上旬中の見込み。 上川産(当麻)の作付面積は微減。
				その他	4%			無加温ハウスもの出荷は昨年同様で、7月10日頃がピークになる見込み。
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
ブ ラ ム	上	18,061	679	山梨	42%	A	保合	府県産は山梨、青森、和歌山産の入荷。 山梨産の作付面積は昨年と変わらず。 ソルダムは7月1日頃、エンジェルは11日頃がピークになる見込み。 青森産の作付面積は昨年より減少。 7月中旬頃販売開始予定。 和歌山産はソルダムが7月5日頃に販売終了予定。
	中	26,500	645	青森	31%	A	保合	
	下	32,129	586	和歌山	11%	C	弱保	
	月計	76,690	629					
				その他	16%			
さ く ら ん ぼ	上	33,881	1,221	北海道	94%	A	保合	道内産は後志産中心の入荷。 作付面積は昨年と変わらず。 春先の低温の影響により、地区によっては昨年比3～5割程度減少するところもみられる見込み
	中	32,218	1,257					
	下	26,912	1,481					
	月計	93,011	1,309					
				その他	6%			
り ん ご	上	113,910	326	青森	99%	C	強保	府県産は青森産の入荷。 産地在庫は昨年の約半分となる予想。 ふじ、ジョナともに入荷は7月末頃までの見通し。 玉流れはふじが40玉中心、ジョナは36玉中心の販売予定。
	中	61,676	306					
	下	94,631	351					
	月計	270,217	330					
				その他	1%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
いちご	上	7,091	1,680	北海道	83%	A	保合	道内産は空知、胆振、後志産中心の入荷。 作付面積は昨年と変わらず。 入荷量は昨年並みの予想。 7月5日より、すずあかねが販売開始の予定。
	中	5,955	1,787	アメリカ	17%	-	-	
	下	5,997	1,538					
	月計	19,043	1,669					
ぶどう	上	14,518	1,300	山形	59%	A	保合	府県産は山形、岡山産の入荷。 山形産の作付面積は昨年と変わらず。 作況も平年並み。 7月7日より販売開始、週3回の入荷の予定。 岡山産の作付面積は昨年と変わらず。 前進した出荷予想だったものの、平年並みの作況。 入荷は順調の見込み。
	中	17,969	1,276	岡山	12%	A	保合	
	下	23,210	1,147					
	月計	55,697	1,228					
				その他	29%			
ハウスみかん	上	44,314	999	佐賀	98%	B	保合	府県産は佐賀産の入荷。 生育期の低温が極早生から早生への切り替えに影響し、7月上旬に端境期がある見込み。 7月10日以降は順調な入荷となる見込み。 サイズはM中心の予想。
	中	43,271	967					
	下	90,370	946					
	月計	177,954	964					
				その他	2%			
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通し	
キ ー ウ ィ	上	75,545	647	ニュージーラン	99%	B	保合	輸入物はニュージーランド産の入荷。 グリーンキーウィの入荷量は昨年並みで、サイズは中玉～小玉中心の入荷になる見込み。 ゴールドキーウィの入荷量は昨年並みで、サイズは25玉中心。 小玉は少量になる見込み。
	中	79,319	596					
	下	55,345	609					
	月計	210,208	618					
				その他	1%			
バ ナ ナ	上	266,946	205	フィリピン	89%	C	保合	輸入物はフィリピン、エクアドル産の入荷。 フィリピン産は順調に入荷できる予想。 房の傾向は大房傾向で、パック単価の安い小房は少ない見込み。 エクアドル産も順調に入荷できる予想。 先月からの品質不良に関しては回復していく見込み。
	中	258,683	201	エクアドル	10%	C	保合	
	下	254,975	198					
	月計	780,604	201					
				その他	1%			
パ イ ン	上	56,942	188	フィリピン	99%	C	保合	輸入物はフィリピン産の入荷。 入荷は全体的に順調。 サイズは大玉が多く、小玉が少ない予想。
	中	50,889	190					
	下	53,865	185					
	月計	161,695	188					
				その他	1%			
(表の見方)				1. 前年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				

品目	前年の動き				7月の産地状況と概況見通し			
	旬別	入荷量	単価	産地	構成比	出荷現況	価格見通	
レモン	上	13,091	369	チリ	84%	A	保合	輸入物はチリ、アメリカ産の入荷。 チリ産の作況は良好で、順調に入荷できる見込み。 アメリカ産は残量の販売となり、ほぼ終了。
	中	15,509	367	アメリカ	11%	C		
	下	12,222	376					
	月計	40,822	370					
				その他	4%			
グレープ	上	27,489	175	南アフリカ	70%	B	保合	輸入物は南アフリカ産の入荷。 作況は良好で、順調に入荷できる見込み。 アメリカ産は入荷予定なし。
	中	25,364	190	アメリカ	29%	-	-	
	下	27,370	183					
	月計	80,223	182					
				その他	1%			
オレンジ	上	23,515	286	アメリカ	73%	C	保合	輸入物はアメリカ、オーストラリア産の入荷。 アメリカ産の入荷は終了、残量販売の予定。 オーストラリア産の作況は良好、入荷も順調な見込み。
	中	30,549	274	オーストラリア	27%	A	保合	
	下	25,456	261					
	月計	79,520	273					
(表の見方)				1. 昨年の動き (入荷量:t 単価:円/Kg 構成比:%)				
				2. 出荷現況 A:出始め B:最盛期 C:終末期 価格見通しは昨年同月比(保合、強保、弱保、強、弱)				